

ごあいさつ

新年おめでとうございます。皆様におかれましては新たな夢と希望を抱き2011年を迎えられたことと存じます。

さて、去年は異常気象や景気の悪化等により、農・商業関係におかれましては、大きな打撃を被ることとなりました。

本運営体におきましても農業を基幹産業とする神代地域を何とか活性化させていきたいと願いつつ、施策を講じているところでありますが、今後地域の皆様の声を大切にしながら、一步の前進が見られる年にして参りたいと考えております。

2011年が「神代の大きな飛躍の年」でありますよう祈念致しまして年頭のごあいさつと致します。

神代地域運営体会長 細川俊雄

発行機関 神代地域運営体
発行責任者 古郡朝男
神代字野中清水 292-1
TEL 44-2112

= 除雪ボランティア隊発足 =

いよいよ 活動開始

平成22年度の地域運営隊福祉支援部の計画第1号であった「除雪ボランティア隊登録制度」により、昨年度末で42名の隊員登録があり、高齢者や一人暮らし家庭等を対象に除雪活動に汗を流して頂いております。

発足にあたり新年1月4日には、認定書の交付式と神事による安全祈願祭を行い、今冬の除雪作業の無事を願いました。

登録されている隊員は、『除雪ボランティア』の旗が目印です。地域の皆様の手となり足となり活動しますので応援願います。

なお、隊員の登録受付は引き続き行っておりますので、事務局へご連絡下さい。
『福祉支援部から』



いざ！除雪ボランティア隊出陣

あいさつ運動

神代の子供たちは、「おはようございます」「こんにちは」「ごくろうさま」と当たり前のように声をかけてきます。あいさつは、人を和やかにします。

地域のみなさん、子供たちから声を掛けられましたら、応えてやって下さい。子供たちも楽しい一日を過ごせることと思います。

がっこコンクール実施のお知らせ

産業振興支援部から



○と き 2月12日(土) 午前10時から

○ところ たざわこ芸術村

今、産業振興支援部では、転作を中心とした農業支援のあり方で試行錯誤をくり返している最中です。

その一端として、このたび「たざわこ芸術村」さんのご協力を得まして、ホテル宿泊客者及び一般の方々を対象に「神代がっこの味」を試食していただき、アンケート方式によるコンクールを実施することといたしました。

主催者としては、神代地域の皆さんから大いにご協力をいただきながら、コンクールを盛り上げて頂きたいと願っているところです。また、作品の出品にあたってはあまり肩を張らず、どうぞ「オラエのガッコの味」の気持ちで多くの皆さんからのご出品をよろしくお願いいたします。

出品の手続きにつきましては、下記へご連絡願います

産業振興部長 藤田静夫 090-7061-8763 もしくは事務局 三浦 44-2112

神代小児童たちの作品採用



かねて
めてきま

案内看板の製作も神代小学校さんのご理解とご協力をいただき、児童たちのアイデアを大いに活かすべく検討いたしました結果、2名の作品を採用することになりました。

今後、業者を選定し2月末～3月上旬の完成を目指して行きたいと考えているところであります。

また、集落への設置にあたっては、各集落長さん達とも相談しながら、出来るだけ早い機会に設置出来るようにしたいものと思っております。

出品された作品

この看板が単に道路標識的のみにならないようにしてほしいと共に、集落住人が常に愛着を持ち、団結力と誇りを他にアピール出来る存在として、「活力ある神代の創造」に一役かってもらえればと願っているところであります。

何卒ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



感謝の気持ち

神代小学校の皆様へ

神代小学校の生徒さんのご協力本当にありがとうございました。おかげさまで大人にない素

作品の審査

晴らしいアイデアをいただき心から感謝申し上げます。今回の生徒さん皆さんからのデザインを参考にしながら全員の合作といたしました。今回の案内看板の目玉は、燦々と輝く子供達の未来を太陽に託しました。生徒さんの応募して下さった中には、太陽のデザインが多くあり、私達は喜んで太陽を案内看板の上部に配置し、神代地域の未来を子供達に託しました。また、いろいろなデザインの中にクローバーを図案化した作品も数点あり、案内看板の下の方に「何かを入れたいなあ〜」と考えていましたが、これを見たときに「これだクローバーだ」と即座に思いつきました。

クローバーは、冬になれば雪にすぐ埋もれてしまいますが、雪の中でじっと春の来るのを待っています。春になり雪の下でじっと耐えていたクローバーは、緑を増し我が世の春を謳歌します。『冬を耐えると共に幸せを呼ぶ草花』として四つ葉のクローバーは大勢の人に愛されている草花です。

今、私達が作る案内看板には、太陽と縁起の良い四つ葉のクローバーがセットされており、神代地域の安全と幸せをじっと見守っています。

神代小学校の生徒のみなさん本当にありがとうございます。神代地域運営体として本当に心から感謝します。

神代地域運営体生活環境支援部一同

～事務局からのお願い～ 「神代地域運営体東京会」 構想

神代地域運営体では、心豊かで安心・安全な誰でも住みやすい活力に満ちた地域づくりを目指して、産業振興、生活環境、福祉、地域文化の4つの支援部から積極的な活動を展開しております。

今後、さらなる事業の拡充を図っていくうえで、神代地区農業委員、農協女性部、農業後継者（若者会）の方々とも「これからの神代の農業はどうあるか」について協議する機会を設けたいと考えておりますので、よろしくご協力とご支援を賜りますようお願い致します。

神代地域運営体では、近年の異常気候による農作物への被害の増大や国の減反政策（40%）等で農家の厳しい事情を心配しているところです。

そこで、産業振興部を中心として、稲作以外（野菜等）の作物による収入をめざす農業経営の在り方へどのように関わっていくべきかについて検討を重ねているところでもあります。

その中の一として将来を見越した施策として仮称「神代地域運営体東京会」なるものを設立し、農作物の販路開拓やJターン者による農業用地等の提供等の今日的課

題に対応して参りたいと考えておりますので、何卒、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

尚、設立にあたっては、23年度の計画とし、この2月下旬に準備隊を編成いたしまして準備を進めていきたいと思っております。ご意見等をお待ちしております。

連絡先 44-2112 神代地域運営体事務局（三浦まで）